

平成三十年一月

神 示

神の手の中 命運命を宿され 「生きる」万物全てが

時代の流れの中に生かされている

人類が自らできること眞実は 限られている

努力にも限界がある

時代とは 有限の命運命が重なり つながりを深めて生まれる変化

過去の事実一つ一つが

時代に生かされた眞実として 流れを生む

この流れの姿を 人類は歴史と呼ぶ

信者に申す

使者を通し 神が世社会に示す 「教え」を 心人生の支えに生きるべし

時代は 人類がつくれるもの眞実ではない

運命の力が生み出す 「眞実」を知って 変化を感じ

流れに乗って生きる努力が必要

ここに 「教え」を学び 「眞理」に生きる意味価値がある

「眞理」なき知識の限界を

いよいよ人類は歴史の中で気づき始める

「教え」に生きて 時代の変化を受け止め

「生きる」力とできるのである

時代の流れに乗って 「生きる」人間 人生人の心は 輝いている